



松 明

(令和2年9月発行・隔月発行) 2020 vol.5



P2 点滴静脈注射（静脈内留置針）研修より

重症心身障害児（者）第6病棟の移転について

独立行政法人国立病院機構福島病院 企画課長 葛西 幸治

この度、中央診療棟改修整備工事が完成し、8月27日に重症心身障害児（者）第6病棟の入院患者さんが旧病棟から無事に引越し開棟いたしました。

今回の工事は、診療機能の外部移転により平成29年度から休棟となっていました周産期母子医療センターを再度利用し、当院の主たる診療機能の一つである重症心身障害児（者）の診療に使用できるよう部分的に改修を行ったものです。

引越し当日は、事前準備・移転シミュレーションを行ってきたことで、スムーズに行われました。入院患者の皆様、関係者の皆様にご多大なるご協力をいただきましたこ

とをこの場をお借りしてお礼申し上げます。

病棟は50床で、診療機能の充実、患者様のQOL向上を目指した設計であり、患者様にも快適に過ごしていただける空間を確保できたと考えております。

当院では、地域のニーズでもある、重症心身障害児（者）医療、ポストNICU、ポストPICU、在宅医療におけるレスパイトの受け入れ等の診療機能の充実・発展を目指しており、今回の整備によるハード面の機能強化は、地域医療推進の一翼を担うものと考えております。

今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



改修整備された第6病棟



病室から見た風景

本号のご案内

- 重症心身障害児（者）第6病棟の移転について…………… 1
- 第6病棟の引越しについて…………… 2
- 看護部日より 院内研修の紹介…………… 2
- 療育日より 作品展「水族館鑑賞」…………… 3
- 看護学校日より 安らぎのミニコンサートと交流会… 3
- TV会議システムの導入について…………… 4
- 9月24～30日は結核予防週間です…………… 4
- 健康プラザ 食塩相当量引き下げ？食事摂取基準について… 5
- 地域医療連携室日より 登録医のご紹介…………… 5
- 外来担当医表…………… 6

納得の医療で地域や社会に貢献

病院理念

福島病院では「納得の医療」で地域や社会に貢献を理念として掲げ、職員一同、●人間として対等な患者さんの目線に立ち、●分かり易い説明を行い、同意を得た上で、●安全・安心で質の高い、患者さんやご家族を始め、地域社会の方々、勿論病院職員など誰にでも納得していただける医療の提供を常に心掛けております。

第6病棟の引越しについて

第6病棟 看護師長 三浦 真理

猛暑の中、8月27日に37名の患者さんと共に改修工事を終えた3階への引越しを無事に終わりました。患者さんを安全に搬送することを最大の目標とし、搬送の順番や注意点を綿密に考えて準備をしました。特に当日は院内の各部署から総勢50名を超える応援を頂き、全患者さんを搬送し終えた時は安堵しました。

新病棟は各病室が広く、ゆったりと安全に看護ケアや医師の診察ができるようになりました。またリラクゼーションを目的とした療育活動用のスヌーズレン室はこれまで病棟から離れた所にあったため、活動の機会が多くはありませんでした。しかし今回は病棟内に活動部屋を設けていて、患者さんも心地よく楽しんでます。各病室の窓も非常に大きく見晴らしも良いため、今年は残念ながら中止となった須賀川市の花火大会も来年はお部屋から楽しめると思います。また現在、オンライン面会を病棟内でできるように、整備も進んでいます。面会制限が長く続く中で少しでも患者さんに安心・安全に過ごし

て頂くため、スタッフも日々のケアをより良いものになしようと頑張っています。

今後も他部門と連携を図りながら、患者さん一人ひとりの生活を考えたケアを提供していきます。コロナが終息し、新病棟でご家族の皆さんにお会いできる日をスタッフ一同、楽しみにしています。



看護部だより

院内研修の紹介

教育担当師長 五十嵐 大二

看護部では8月から9月に2つの研修を行いました。

1. 点滴静脈注射（静脈内留置針）研修 8月5日、8月12日

新人看護師が働きはじめて約5か月が経過し、重症度の高い患者様の担当や夜勤も始まりました。研修では静脈内留置針の技術のデモンストレーションと実践だけでなく、ハイリスク薬についての講義も行われました。今後モデル人形を用いて練習や技術チェックを経て患者様へ安全に実践できるように、病棟スタッフと連携し、振り返りや技術の習得に向けサポートをしたいと思えます。



2. 倫理研修（キャリアラダーレベルⅠ） 9月2日

当院では「倫理的思考のもと対象を科学的に捉え、協働で対象の持てる力を引き出す看護師」の育成を目指し、1年目の卒後教育から中堅・ベテラン看護師の継続教育まで、誰もが学び・成長し続けられるようにキャリアラダーによるキャリア形成の支援を行っています。

この研修では、看護実践者に必要な倫理観や倫理的な問題が対象にどのような影響を及ぼすのか、倫理的行動を実践するためにはどのような行動が必要なのかについてグループワークを行いました。研修後、『頭では分かっているけど、実際は病棟ではできずに流されてしまっている部分もあるため、今一度初心にかえって誰のために看護を行っているのかきちんと考えて働いていきたい』『自分が実施する看護を責任もって行い、振り返ることを習慣づけていきたい』等の意見が聞かれました。研修で得た知識や心に響いた体験をいかし、より良い看護を提供してくれることを期待しています。

今年も作品展が行われましたが、コロナ感染症予防の為、例年の様に療育棟ではなく各病棟にて行いました。テーマは「光の水族館」とし、各病棟利用者さんと共に魚を製作しました。いかに水族館のように見せるかが腕の見せ所でした。海の中の映像をバックに魚を貼り付け、いかにも泳いでいるように見せたり、多種の光を効果的に使い癒しの空間を演出したり、水の流れる音や癒しの曲を使う事により雰囲気を作りました。また、入口と出口を設け見学順路を作った病棟もありました。その甲斐もあり利用者さんも水族館の雰囲気を楽しんでいるよう



で魚に手を伸ばし触れてみたり、指を指したりと興味や関心を示している利用者さんもいました。また、なかには心地よすぎたのか寝始めてしまう利用者さんもいました。写真に撮ってみると水族館に行ったような出来栄えに満足し、看護師さんからも「水族館みたい」「癒される」などの声が聞かれました。

行事が出来ない状態ですが少しでも利用者さんにとり楽しめる日々を過ごして頂きたい、これからも工夫した活動を計画し取り組んでいきたいと思えます。



令和2年8月3日(月)に新型コロナウイルス感染症予防のため、ミニコンサートと卒業生との交流会がリモートでの開催となりました。直接音楽を聴くのではなく、リモートという状況で音楽を聴くことに心配はありましたが、音楽が途切れることなく大きな画面で音楽を鑑賞することができ、不安の多いコロナ過の時期に安らぎの場となりました。

ひとつの大教室にみんなが久しぶりに集まり、音楽を聴くことができました。なかなかクラスメートに会えなかった分、顔を見ることができ何よりも嬉しかったです。ミニコンサートでは校歌「輝く日まで」の作詞・作曲者である坂路尚枝先生のピアノ演奏を中心にディズニーメドレーやジブリメドレー、朝ドラで有名な星影のエールや校歌も演奏してください、

私たち15回生が最期の学年で、これで校歌を歌うことも、聴くこともなくなっていくことに少し寂しい気持ちになりました。しかし、様々な美しい音楽をクラスのみんなと一緒に聴けることは、とても楽しく貴重な体験

となりました。

卒業生との交流会では、国家試験へのアドバイスや激励の言葉を頂きました。それらの助言を参考に国家試験に臨みたいと思いました。

このような時間を設けていただき、ありがとうございました。また、私たち学生のために心を込めて演奏してくださった坂路尚枝先生をはじめとする演奏者の皆様、卒業生の先輩方に感謝いたします。



TV会議システムの導入について

管理課 庶務係 熊澤 龍

国立病院機構本部の主導にて、Cisco Webex Room55 が導入されました。

ディスプレイ体型の高画質な会議システムで、会議室内の参加者を認識し、自動的に最適な画像のフレーミングを行うベストオーバービュー機能、発言者を認識し、画像を追跡するスピーカートラッキング機能により、スマートな会議が可能となりました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための「新しい生活様式」の中で、国立病院総合医学会も初のオンライン開催となり、また多くの会議・研修も中止もしくはTV会議システムでの参加に切り替わりました。

当院の昨年度の出張や院外研修は約 250 件ほどありましたが、本年度は 8 月までで 10 数件と、月平均で比べると約 1/10 に減っています。

当院では Room55 の他、Zoom 等を利用できる PC

と個室を 3 部屋準備していますので、今後このシステムを利用し、質を落とさない会議や研修ができると思います。



9月24～30日は結核予防週間です

管理課 庶務係 熊澤 龍

結核は、患者数及び罹患率（人口あたりの新規結核患者数）が順調に減少しているものの、今でも年間 15,000 人以上の新しい患者が発生し、約 2,000 人が命を落としている日本の主要な感染症です。

（参考※令和 2 年 8 月 3 1 日現在の国内新型コロナウイルス感染者数は 67,595 名、死亡者数は 1,295 名）

近年、外国人の結核患者の増加傾向が続いており、とくに若年者において顕著となっております。

外国人の医療政策の一環として、外国からの入国者に対して入国前結核スクリーニングが開始される予定です。

このポスターでは『近いうちに日本で生活をする人』をはじめ、『すでに日本で生活している人』、『今後日本へ訪れる予定のある人』等すべての人に対して、呼吸器症状（長引く咳等の）の有無を多言語で『元気ですか？ 肺』と聞くことで“呼吸器”症状のある場合は、早めに医療機関へ受診を促し、結核の健診の受診・早期診断につなげたいと考え、同時に、入国前結核スクリーニングの開始の周知を行うことも目的としてこのポスターが作成されました。



- ・咳やたん、微熱、倦怠感（体のだるさ）が 2 週間以上続いていませんか？
- ・いつもの風邪と決めつけてしまわずに早めに医療機関を受診して、いつもと違うところを医師に伝えましょう。



「日本人の食事摂取基準」をご存じですか。

「日本人の食事摂取基準」とは、健康増進法の規定に基づき、国民の健康保持・増進を図るうえで摂取することが望ましいエネルギー及び栄養素量の基準を厚生労働大臣が定めているものです。5年毎に改定され、本年2020年版が出版されました。

改定された栄養素の中で「食塩相当量（ナトリウム摂取量）」について取り上げていきます。

近年、食塩相当量は改定する度に目標量が引き下げられています。

2010年版	男性9g/日	女性7.5g/日
2015年版	男性8g/日	女性7g/日
2020年版	男性7.5g/日	女性6.5g/日

引き下げられる理由として、日本人の食塩摂取量（ナトリウム摂取量）は多く、通常の食生活では不足や欠乏の可能性はほとんどないからです。むしろ過剰摂取による生活習慣病の発症及び重症化を予防するために摂取量を少なくすることが目標です。

【食塩相当量の多い食品（目安）】（食塩相当量：g）

・ナポリタン	1人前 (5g)
・ラーメン	1杯 (6g)
・おでん盛り合わせ (4種類)	1杯 (4.3g)
・チーズバーガー	1個 (2.5g)
・稻荷ずし	2個 (1.4g)
・コンビニおにぎり	1個 (1.1g)
・照焼チキンピザ1/8カット	1切れ (1.0g)
・軍艦巻き (いくら)	2貫 (1.0g)



健康ブームの昨今では食塩相当量が調整された食品、減塩の醤油や味噌等、多く販売されているため上手く使うと摂取量を少なくすることができます。普段の生活から栄養表示を確認し、食品を購入する習慣をつけるようにしましょう。

地域医療連携室だより 登録医のご紹介 橋本 医院

- 院長：橋本 佳夫（はしもと よしお）先生
- 専門医：ペインクリニック認定医、麻酔専門医
- 診療科目：内科・整形外科・麻酔科

院長先生は、病気の診療だけでなく、地域の保険や福祉など総合的に連携を取りながら、患者さんとそのご家族の日常的な診療やトータル的な健康管理を行っており、地域に根差した先生です。また、痛みを取り除く専門医としてペインクリニックを行っています。丁寧できめ細やかな診療を心掛けながら、在宅診療においても、経管栄養、酸素療法、点滴管理、在宅ターミナルケア等へも対応し、地域医療に携わっていただいております。

- 住所：〒962-0051 福島県須賀川市越久字三斗内76

 **0248-75-5161**



診察時間

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	●	●	休診日	●	●	●	休診日	休診日
14:00～18:00	●	●		●	●	●		

休診日：水曜日、日、祝

備考：土曜 17:30 まで 臨時休診あり

診療時間・内容等について、事前に必ず医療機関に直接ご確認ください

●外来担当医表●

外来担当医は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

【令和2年9月1日より】

区 分	月	火	水	木	金
内 科 1	安田千尋	安田千尋			安田千尋
内 科 2	佐藤由紀夫 (第1・3)				
内 視 鏡 検 査				安田千尋	
脳 神 経 内 科	伊藤英一	根本和夫	伊藤英一	根本和夫	杉浦嘉泰
小 児 科	福島医大	石井希代子	福島医大		河原田勉
専 門 外 来 (発達小児クリニック)		石井勉			河原田勉
専 門 外 来 (小児神経外来)	石井希代子 (第1・3) 平山恒憲 (第2) 再来のみ		石井希代子 (第2・4・5)	加藤朝子 (第2・4)	
専 門 外 来 (小児循環器外来)			桃井伸緒 (第2・4)		
小 児 専 門 外 来	予 防 接 種 (午後)				
整 形 外 科	古川浩三郎		古川浩三郎		古川浩三郎
小 児 外 科				清水裕史	
脳 神 経 外 科		福島医大 (第2・4)			

●完全予約制となります。予めご予約をお願いいたします。

●受付時間は午前8:30～11:00までです。急患については随時受付いたします。外来担当医は、都合により変更となる場合がありますので、ご了承下さい。

●外来担当医表は令和2年9月1日時点のものです。その後担当医が変更になっている場合もありますので、当院ホームページ、院内掲示等をご確認ください。

●専用ダイヤルをご利用ください●

診療のお問い合わせ・ご相談 (月～金 9:00～17:00)

診療の予約・変更等 (月～金 15:00～17:00)

専用ダイヤル 0248-75-2259

●編集後記●

3密対象外ということもあってか、キャンプブームが続いていますね。私は去年、一昨年は年に10数回ソロカムスメと2人でキャンプに行っていたのですが、今年はなかなかキャンプ場の予約が取れずまだ2回しか行けていません、秋には空いていることを期待しています、ここしばらくは県外どころか市外にも出ていないので。(編集委員 R・K)



National Hospital Organization Fukushima National Hospital

独立行政法人国立病院機構 福島病院

〒962-8507 福島県須賀川市芦田塚13番地

☎0248-75-2131 (代表)

<https://fukushima.hosp.go.jp/>